

## ごあいさつ

秋葉台中学校のホームページをご覧いただき、ありがとうございます。

令和6年度も引き続き秋葉台中学校の校長を務めさせていただくことになりました。

地域の皆様、保護者の皆様、今年度もよろしく願いいたします。

本校は創立50周年を来年度に控え、本校がさらなる飛躍・発展を遂げるために何が必要かどのような教育活動を展開すべきか、今年度はそれを思考し整理する1年にしていきたい考えております。

本校の教育目標ならびに、今年度の重点目標や努力点は次のようになります。

### 教育目標

- (1) すすんで学ぶ人となる
- (2) 健康な人となる
- (3) 心豊かな人となる

### 令和6年度の重点目標

- (1) 研究の成果をまとめ秋中モデルを提案する
- (2) SDGsの視点に基づく教育活動の推進
- (3) 平和教育の充実

### 努力点

#### 生徒の育成に関して

- (1) 生徒を教育目標に近づける教育活動に努める
  - ・すすんで学ぶ人となるために、自主性を育む
  - ・健康な人となるために、自律の精神を培う
  - ・心豊かな人となるために、創造（想像）力を磨く
- (2) その「誰か」になる生徒の育成に努める
  - ・授業・学級・行事・部活動・地域との連携 などを通して
- (3) 困難に負けない力の育成に努める
  - ・レジリエンス教育講演会や教育相談 などを通して

#### 教員のスキルに関して

- (1) さらなる授業改善に努め指導力の向上に努める
  - ・ICT機器を活用し生徒の主体的な学習を促し学力の向上に努める

(2) 事故防止・不祥事防止などリスク管理能力の向上に努める

(3) 問題発生時の危機管理能力の向上に努める

教育目標については、平成18年度より続く教育目標を今年度も継続して参ります。しかしながら、教育目標は学校教育における普遍的な価値であるとか不易なものも残しつつも、社会の変化や地域の実情にあわせて時代とともに変えていくものだと思います。この教育目標も開校50周年を迎えるところで、見直すことがあっても良いのではないかと思います。

重点目標にあるSDGsの視点に基づく教育活動の推進については、目標とする2030年が6年後に迫る中、積極的に個人がでできる取り組みを行動に移したり、社会の取り組みに協力したりすることのできる生徒の育成に力を入れていきたいと思ひます。また、平和教育の充実については、現在の世界情勢からすると危機感を持って取り組まなければならないとなったという認識です。本校では総合学習や修学旅行における広島平和学習などでを通して平和学習に取り組んでいきます。

努力点にある生徒の育成に関しては、今年度も継続して、その「誰か」になる生徒の育成に力を入れていきたいと考えております。地域や学校で、誰かがやらなければならないことがあるとき進んでそれができる、その「誰か」になってもらいたいと願っています。また、困難に負けない力の育成については、3年目となるレジリエンス教育を継続し充実させていきたいと考えております。困難をポジティブに捉え直し前へ進むことのできる生徒の育成に力を入れていきたいと思ひます。同じく努力点にある教員のスキルに関しては、神奈川県においては教員の事故や不祥事が絶えず、県民からの信頼を失うような案件が相次いでいるため、とくに教員の事故防止・不祥事防止などリスク管理能力の向上に努めていきたいと考えております。

今年度も地域の皆様や保護者の皆様のご理解とご協力、ご支援を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

2024年(令和6年)4月

藤沢市立秋葉台中学校

校長 千葉 雄一